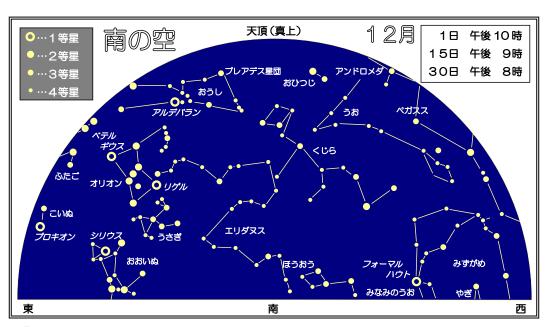


2015年12月号 岐阜市科学館

岐阜市本荘 3456-41 Tel 058-272-1333

秋から冬へ!季節も、星空も移っていきます!



室図の時間、天頂から 西には秋の星空が、がっては冬の星空が広がの星空が広がっています。冬の量気のプローンではおうしたのではあり、大変ではあり、大変ではあり、と呼ばれました。すばるには、たくます。もはなるには、たくます。を見えるか、全型を見上げて数えています。

タイヨウクン・

マッキコサン -

オリオン座 ~大男の狩人~

こんぼうを高々と振りかざしているのは 大男の狩人オリオンよ。狩りが上手だった ので、動物たちはオリオンが狩りを始めた と聞くと一斉に逃げ出したの。だからオリオンは、「自分にかなうものなどこの世にい



るものか」と威張っていたわ。これを聞いて怒った女神へラは毒サソリを放ってオリオンをこらしめたの。だから皇座となった今でもオリオンはサソリのことが大の苦手よ。サソリから逃げるように皇空を移動しているわ。

冬至 ~太陽高度が一番?い日~

12月22日は冬至だよ。この日にかぼちゃを食べると風邪をひきにくくなるという言い伝えもあるね。冬至は一年で一番太陽の高度が低い日なんだ。この日太陽が賞商に来たときの高度は約31°しかないよ。一方、一番太陽の高度が高くなる夏至(6月22日)は、約78°だから平分以下だね。だけど、太陽の光に照らされて光っている月は反対に、冬至に近い12月25日の満月の高度が約73°、夏至に近い7月2日の満月は約35°となるんだ。太陽と月の高度が季節によって変わるなんて葡萄いね。

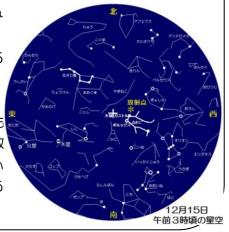
月の満ち欠け(時間は月が東から出る時刻。ただし、その日に出ないときは「-」: 観測地・岐阜市)

^{みかづき} 三日月		学月 (上弦)		まんげつ 満月		学りでする。		しんげつ 新月	
11/14	8:21	11/19	12:18	11/26	17:17	12/3	23:52	12/11	6:14
12/13	8:01	12/19	12:17	12/25	16:52	1/2	-	1/10	6:44

ドッシー

ふたご座流星群~流れ星に願いを!~

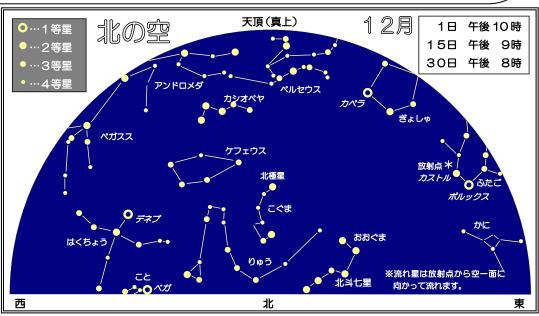
量空のたより8月号で「ペルセウス座流星群」の紹介をしたが、みんなは覚えているかな?当日は曇り空だったので、「流れ星が見られなかった!」という人も多かっただろう。ところが、今月14日~15日にかけての後、第び多くの流れ星が観察できる「ふたご座流星群」がある。北の空の皇図をみるとふたご座のカストルの上に「放射流」とある。流れ星はこの放射点から星空の四方八方へと流れ出る。最も流れ星が流れる時刻である15日午前3時頃には、頭の真上付近に放射点があり、空を明るく照らす月明かりもなく絶好のチャンスだ。ふたご座流星群には明るくゆっくり流れる流れ星が多いという特徴があるから、ぜひ流れ星に願い事をしてはどうだろう。



星空夕イズ

②: 大男の狩人がなった星座は何座でしょうか?

オリオン座は全天で21個しかない1等星を2つ(ベテルギウスとリゲル)も持つ星座です。また、オリオン座の星の並びは、日本ではその形から「つづみ星」や「ちょう星」と呼ばれ、古くから親しまれてきました。さらに、今まさに星が誕生しているオリオン座大星雲があるなど、大変見所の多い星座の一つです。(答え・・・オリオン座)



12月1日(火)から来年4月頃まで臨時休館となります!

これまで毎月楽しんでくれたプラネタリウムは、新しい科学館へ生まれ変わる工事によっておよそ半年近くお休みをします。来年5月頃、新しくなった科学館がオープンしたら、またプラネタリウムで一緒に星空探検を楽しみましょう!

<観望会のお知らせ>

★ 12月12日(土) 18:00~20:00 は「星を見る会」。科学館駐車場付近にて(定員なし) 天王星・M45(おうし座・散開星団)・アルマク(アンドロメダ座・二重星)などを観望します。

12月以降の「星を見る会」はプラネタリウム・天文台が使用できないため、科学館の駐車場付近において無料で開催します。開催時間中の 会場へは自由に出入りすることができ、10台程の天体望遠鏡で筍の天体を観望することができます。これから数多くの1等星が輝く冬の星座 たちが見頃を迎えます。ぜひ、美しい星たちを見に来てくださいね!



カペラ・アルデバラン・ベテルギウスなどを観望します。JR 岐阜駅前にて(事前申込不要)

● 出前観望会、受付中! 男女共生・生きがい推進課生涯学習係(Tel214-4792)にお申し込みを。 ☆印は天候により天体観望が中止となることがございます。また、「星を見る会」と「ぎふスターウオッチング」は無料です。